

2021年7月19日

「ご意見箱」便

「ご意見箱」の設置以来、皆さまからは数々のご意見をいただいております。

お寄せいただいたご意見のうち、一部でございますが、次のとおり回答させていただきます。

(ご意見)

いつも医療センターにお世話になってありがたく思っています。それだけにもっと良くなってほしいという思いもあり、ご意見させていただきます。

6月2日に受診があり、採血室前で順番を待っている時の事です。看護師が患者さんの名前を確認、また同姓であれば誕生日まで確認することは充分理解し、よくやっておられると感心しています。私自身の事ではないのですが、高齢の方の確認で、難聴であれば、お互いが大きな声になるのも分かります。

ただ、もしも悪い人がいたら、名前と誕生日をメモにして、悪用することになりかねないのではと思いました。余計なお世話かもしれませんが、何か策を講じていただけることはないでしょうか。

ご検討をお願い致します。

(回答)

～検査室～

貴重なご意見を頂きありがとうございます。当センターでは医療安全スタンダードマニュアルに従って患者誤認防止対策に取り組んでおり、特に採血等各検査業務における患者誤認はその結果が重大な事故につながるため遵守を徹底するようにしております。同姓同名の方も多く、生年月日の確認は欠かせない為、何卒ご理解いただきたく存じます。

しかし頂いたご意見は、個人情報保護の観点から配慮すべき重要な事柄でありますので、今後採血ブース内では、声量に配慮しなるべく耳元で御本人確認をさせていただく等、注意して参ります。ご理解の程宜しくお願い致します。

～放射線室～

放射線室での対応としては、「患者誤認事故防止スタンダードマニュアル」に則り、診察券とお名前、生年月日で患者誤認がないよう確認しております。

ご高齢の方もが多く、地域柄同姓の方も多いため、診察券の確認では、鞆の中に診察券をしまい込みすぐに見つからないことも多く、また、家族の診察券を出す方もおられるため、名前と生年月日を名乗っていただいているのが現状です。今後は、検査室入室後に名前と生年月日を名乗っていただくよう周知いたします。その他の対応として、お名前での呼び出しを避けるよう依頼があった場合は、番号でお呼び出しするなどしています。

気にされる方は事前にお知らせいただければ対応いたします。

現在、検討中の事柄については、関係部署により調整を行っています。
担当：患者及び利用者サービス向上推進委員会